

> 人権尊重に向けた取り組み

人権の尊重

グローバル社会の一員として、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重します。

活動方針

- ニコンCSR憲章
- ニコン行動規範
- 国連グローバル・コンパクト

該当する重点課題

- 人権・労働慣行の遵守と多様な社員の活躍推進

人権尊重に向けた取り組み

ニコングループは、人権を尊重し、自らが人権侵害をしないことはもちろんのこと、他者による侵害にも加担することのないよう努めています。

人権に対する基本姿勢

ニコングループは、事業活動を通じて、お客様をはじめ、従業員や事業所の周辺住民など、さまざまなステークホルダーの人権に直接的、または間接的にかかわりがあります。すべての人々の基本的人権を尊重し、あらゆる差別やハラスメント、強制労働や児童労働、人身売買を排除するために、ニコングループでは、人権に係る各専門委員会や担当部門が中心となり、取り組みを進めています。

国際社会では、サプライチェーンにおける労働者への人権侵害リスクが高いとの認識が広がっています。ニコングループにおいても、これを認識し、EICC (Electronic Industry Citizenship Coalition) の行動規範に準拠した「ニコンCSR調達基準」を定め、サプライチェーンの人権・労働課題に取り組んでいます。さらに、深刻な人権侵害を引き起こしている紛争鉱物に関しては、「紛争鉱物対応方針」を定め、継続的に取り組んでいます。

● ニコングループと人権とのかかわり



人権に係る主な担当委員会・担当部門および取り扱いテーマ

担当委員会・担当部門	主な取り扱いテーマ
CSR委員会	人権全般
人事部門	従業員の採用、処遇、昇格、健康・安全など
情報セキュリティ推進部門	個人情報保護
生命倫理委員会	生命倫理(人を扱う研究の倫理)
サプライチェーン部会	サプライチェーンの人権(紛争鉱物、現代奴隷など)

目次/編集方針

トップ
メッセージ

グループ概要

ニコンのCSR

製品責任

環境経営

人権の尊重

労働慣行

サプライチェーン
マネジメント

社会貢献活動

経営基盤

データ集など

[> 人権尊重に向けた取り組み](#)

人権侵害防止への取り組み

ニコングループ内においては毎年、人権・労働面の調査を実施しています。この調査では差別事例の有無などを調べ、調査の結果は、CSR委員会に報告し、必要に応じて追加確認と是正を指示して、再発防止や予防に努めています。2017年3月期は、ニコングループ（非連結グループ会社を含む）の各社に対して調査を実施し、重大な問題はありませんでした。

サプライチェーンに対しては、「CSR調達基準」の中で、労働者の人権を尊重することを調達パートナーに対してお願いしています。具体的には、派遣、移民、学生、契約、直接雇用、その他あらゆる形態の労働者を含むすべての労働者に対し、調達パートナーは、人権・労働に関する法令・社会規範（「紛争鉱物問題」の背景にある児童労働・強制労働の禁止など）を順守することを要請しています。また、実態を把握するため、調達パートナーに対し、セルフチェックによるCSR調査とCSR監査を行っており、2017年3月期は、214社を調査、3社を監査し、著しい問題は確認されませんでした。

このほか、紛争鉱物の問題に関して、紛争鉱物の原産国調査およびデュー・ディリジェンスを毎年実施しており、これについても2017年3月期の調査では、紛争に関与した鉱物の使用は特定されませんでした。

[▶ CSR調達の推進\(P67\)](#)[▶ 紛争鉱物問題への対応\(P69\)](#)

■ タイの移民労働者の人権リスク調査

近年、タイにおいて移民労働者の人権リスクが高いことが、NGOやメディアにより指摘されています。ニコングループでは、主要生産拠点のひとつがタイにあることから、2017年3月期、外部専門機関に調査を依頼し、状況の把握に努めました。

■ 報告相談制度

ニコングループでは、従業員向けの倫理ホットライン（報告相談制度）を設けており、人権に関する問題については、この倫理ホットラインに相談することができます。

[▶ 倫理ホットライン\(報告相談制度\)\(P87\)](#)

人権教育の実施

ニコングループでは、全グループ従業員向けにCSRニュースレターを発行しており、その中で人権についても情報発信・啓発に取り組んでいます。また、2017年3月期は、国内において、企業倫理コーディネータ、サプライチェーン部会部員、各事業部の調達担当者に対し、紛争鉱物や現代奴隷など、国際社会で注視されている人権問題について教育を実施しました。また、海外においては、中国およびタイ、欧州の調達担当者にも教育を実施しました。調達パートナーに対しては、CSR調達基準や紛争鉱物調査に関する説明会を開催し、人権問題に取り組む重要性やニコングループの人権尊重の姿勢について、理解を深めていただけるように努めています。

[▶ CSR調達の推進\(P67\)](#)

英国現代奴隷法への対応

2015年10月、英国において現代奴隷法が施行されました。ニコングループでは、同法令に則ってウェブサイト上でステートメントを開示しています。